## 新学術領域研究 分子活性化-有機分子触媒 合同シンポジウムプログラム

平成26年6月20日(金)~21日(土) 北海道大学(学術交流会館)

## ◎ 口頭発表 学術交流会館講堂

6月20日(金曜日) 9:30 ~ 9:40 開会・事務連絡

【座長】茶谷 直人(阪大院工)

9:40 ~10:00 炭素-水素結合の直截変換反応

茶谷 直人(阪大院工)

10:00 ~ 10:20 C-H 結合の酸化を基盤とした生物活性天然物の合成研究 岡野 健太郎 (東北大院薬)

10:20 ~ 10:40 メチルアレーン類の芳香族ニトリル及びアルデヒドへの酸化的金属フリー・ワンポット変換反応

東郷 秀雄(千葉大院理)

10:40 ~11:00 コーヒー・ブレイク

【座長】竹本 佳司(京大院薬)

 $11:00 \sim 11:20$  基質認識型・超強塩基性有機分子触媒ビス(グアニジノ)イミノホスホランの設計開発

寺田 眞浩 (東北大院理)

11:20 ~11:40 アルカロイド合成を指向した光学活性多置換ピペリジン骨格構築法の開発 石川 勇人 (熊大院自然科学)

12:00~14:00 昼食&ポスター発表

【座長】茶谷 直人(阪大院工)

14:00 ~14:20 Iron-Catalyzed Directed C-H Functionalization with Organoboron Compounds イリエシュ ラウレアン(東大院理)

14:20 ~ 14:40 理論計算による反応の解析: Ru3(CO)12 を用いる C-H 活性化反応とキラル Rh 錯体を用いる不斉プロペニル化反応

安藤 香織(岐阜大工)

14:40 ~ 15:00 配位性官能基に依存しない sp3 炭素-水素結合活性化: イリジウム触媒によるアルキルシランおよび脂肪族化合物の C-H ホウ素化

15:00 ~ 15:20 コーヒー・ブレイク

【座長】北 泰行(立命館大薬)

15:20 ~ 15:40 水素結合供与型アミノホスホニウム塩を用いる触媒的不斉合成 浦口 大輔(名大院工)

15:40~16:00 ルイス酸触媒による Si-H 結合活性化のメカニズムに関する量子化学的研究 坂田 健(星薬科大薬)

16:00 ~ 16:20 二元有機触媒系を活用した不斉マイケル付加反応の開発 竹本 佳司(京大院薬)

16:20 ~ 16:40 コーヒー・ブレイク

【座長】岩澤 伸治(東工大院理)

16:40 ~ 17:00 高原子価ヒドリド錯体をもちいた分子変換反応場の構築 川口 博之(東工大院理工)

17:00~17:20 キラル次亜ョウ素酸塩触媒を用いるエナンチオ選択的酸化的環化反応 ウヤヌク ムハメット(名大院工)

17:20~17:40 カルボニル化合物の還元反応をプローブとする高反応性鉄錯体の設計・合成・ 応用

砂田 祐輔(九大先導研)

18:00-20:00 懇親会(札幌アスペンホテル)

6月21日(土曜日)

【座長】秋山 隆彦(学習院大理)

9:10 ~9:30 NHC 触媒による a<sup>4</sup>極性転換反応の開発 山田 健一(京大院薬)

9:30 ~9:50 オキシド化合物を有機分子触媒とする不斉アルドール反応とその関連反応の開発

中島 誠 (熊大院生命科学)

9:50 ~10:10 超原子価ヨウ素を用いた新規芳香環活性化法とメタルフリーカップリング反応 北 泰行(立命館大薬)

10:10~10:30 コーヒー・ブレイク

【座長】真島 和志 (阪大院基礎工)

10:30 ~ 10:50 CpOs(II)および Cp\*Ir(III)錯体上における炭素置換内部アルキンからの二置換ビ

武藤 雄一郎 (東京理科大理)

10:50 ~11:10 前周期遷移金属錯体触媒による C-H 結合活性化反応 真島 和志 (阪大院基礎工)

11:10 ~11:30 ヘムタンパク質の空孔を反応場に用いた金属触媒の創製 林 高史(阪大院工)

11:30 ~ 12:50 昼食

【座長】林 雄二郎 (東北大院理)

12:50 ~ 13:10 有機分子触媒の活用を鍵とするヒドロアズレノイド型キラル合成素子の開発 岩渕 好治(東北大院薬)

13:10 ~ 13:30 第一級アミノ酸を触媒とする α 位分岐型アルデヒドの不斉 α-アリル化反応 吉田 雅紀 (旭川高専)

13:30~13:50 キラルリン酸触媒を用いたビアリール誘導体の不斉合成反応 秋山 降彦(学習院大理)

13:50 ~ 14:00 コーヒー・ブレイク

【座長】真島 和志(阪大院基礎工)

14:00~14:20 機能性ビピリドナート系配位子を有するイリジウム錯体触媒を用いたメタノー ル水溶液からの水素生成

藤田 健一(京大院人間・環境)

14:20 ~14:40 ニッケル/NHC 触媒によるベンゾオキサシロール合成と反応機構: 分子間 vs. 分子内

生越 専介(阪大院工)

【座長】寺田 眞浩(東北大院理)

14:40 ~ 15:00 キラル四級アンモニウム塩によるエステル不斉加水分解 徳永 信(九大院理)

15:00~15:20 タミフルのワンポット合成

林 雄二郎 (東北大院理)

15:20~15:30 事務連絡・閉会